

まちのニュースは、町内の主な出来事をお知らせするページです。

まちのニュース TOWNS NEWS



落語で学ぶ成年後見

7/7 札内ガーデン温泉

成年後見制度講演会が札内ガーデン温泉で行われ、町民約90人が参加しました。

講演会では、落語家の桂ひな太郎さんが「後見爺さん」と題した落語で成年後見制度を分かりやすく解説しました。その後、社会福祉士や十勝総合振興局の職員など4人をパネリストに「おしえて成年後見Q&A」と題したディスカッションが行われました。

成年後見制度とは、認知症などにより判断力が十分ではない人が、不利益を被らないように支援する制度で、2000年からスタートしました。

町では、同制度の推進策として8月から市民後見人の養成講座を初めて開講します。詳細は、P.14・15の市民後見人養成講座をご覧ください。

3年生 86人が役場見学

6/24 幕別町役場

札内南小学校の3年生86人が役場を訪れ、町長室や議場などを見学しました。この校外学習は社会科見学の 일환で実施され、町職員の案内で役場各課を移動しました。議場では議会の仕組みについて学習。実際に議員席に座った児童は「偉い人になった気分」と喜んでいました。



100回目の誕生日

6/28 特別養護老人ホーム札内寮

あずまの東野千代子さんの100歳を祝う会が、特別養護老人ホーム札内寮で開かれました。

祝う会では、町から記念品等が贈られ、家族や施設のお年寄りら60人が長寿を祝福しました。東野さんは「あっという間に100歳になった」とゆっくり答えていました。

バラの鉢植えに挑戦

7/1 百年記念ホール

手づくりのまち推進委員会が主催する「初心者のための鉢バラ実技講習会」が開催され、町民20人が鉢植え作業や寒冷地における育成のポイントを学びました。講師を務めた同委員会の木村和生かずおさんは「育てるのが難しいバラだが、挑戦して欲しい」と話していました。



相撲界を盛り上げる

7/1 小師さん宅

十勝相撲連盟理事長を務める小師国光こもろさんが、長年にわたり十勝相撲界の発展に寄与してきた功績が評価され、日本相撲連盟から七段（現在、道内では2人）の認定を受けました。

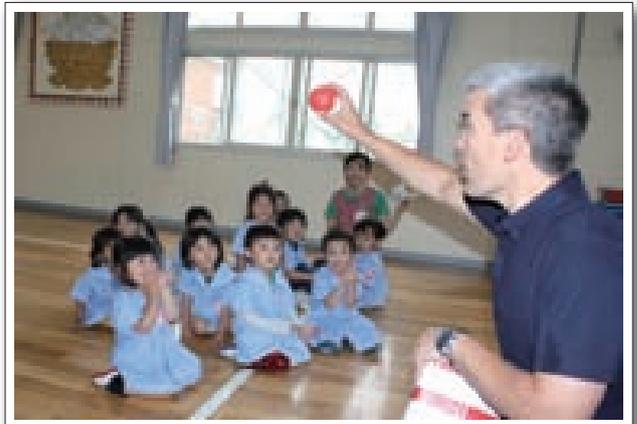
小師さんは「子どもたちが相撲と触れ合うきっかけをつくるなど、発展に努めたい」と話していました。

英語で遊ぼう！

7/4 幕別幼稚園

幕別幼稚園で毎年実施している英語の体験活動「英語で遊ぼう」が行われ、この日は年少54人が英語活動を体験しました。

町の国際交流員レイン・クリントンさんを講師に迎え、英語の呼び掛けに対し「立つ」「座る」などの動作を繰り返したり、アメリカの音楽に合わせて室内を駆けまわりました。



緑の募金 7,045 円

7/5 役場3階応接室

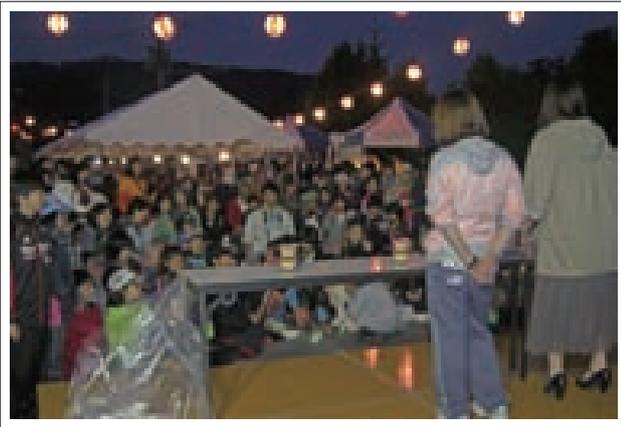
幕別中学校生徒会の漆原うるしはらさんと辻本つじもとひらりさんが役場を訪れ、「緑の募金」7,045円を町に寄附しました。

同校では生徒会役員が登校時に生徒に呼び掛け、募金を集めていました。漆原さんは「緑化の推進に使ってください」と話していました。

無事故を願って！

6/25 国道236線沿い

ボランティアグループ「五人会」主催の交通安全街頭啓発が実施されました。この日は五人会のほか生活安全推進員や地域の建設業者など19人が参加し、手づくりのティッシュカバーやキーホルダーをドライバーに配付し、安全運転を呼びかけました。



寒さ吹き飛ばす賑わい^{にぎ}

6/28 旧忠類駅舎前

今回で7回目となる「忠類チョマナイかいフェスティバル」が幕別町商工会青年部の主催で開催されました。この日は肌寒い1日となりましたが、ビアガーデンや地元飲食店による売店、宝探し、抽選会などが行われ、会場は多くの人で賑わいをみせていました。

美しい景色を眺めながら

6/29 忠類共栄牧場

シーニックカフェちゅうるいが6月29日に忠類共栄牧場内の東屋でオープンしました。

同カフェでは、美しい風景を眺めながら美味しいコーヒーや牛乳を楽しむことができます。

9月末までの土・日（午前10時から午後3時まで）にオープンしています。



38年ぶりの快挙！

7/13、14 芽室町総合体育館ほか

全十勝中体連バレーボール大会が行われ、忠類中学校バレー部が見事準優勝に輝きました。

十勝から32チームが参加する中、忠類中学校は、1回戦から快進撃を続け、惜しくも決勝戦で敗れましたが、部員9人でつかんだ準優勝は、38年ぶりの快挙となりました。



▲まくべつ夏フェスタ

まちのニュース 特集 - まくべつの夏祭り

まくべつの夏を楽しむ

7月6日に札幌夏まつりが、7月14日にまくべつ夏フェスタがそれぞれ開催され、来場した多くの方が夏のイベントを楽しんでいました。

札幌夏まつりでは、毎年恒例となっている江陵高校生によるあんどん行列が行われ、若いパワーで会場を盛り上げていました。まくべつ夏フェスタの花火大会では、3,000発の花火が夏の夜空を鮮やかに彩っていました。

▼札幌夏まつり

